

温かい心の預言者(8)

「毒を消す」

(竿代 皓子 牧師)

【聖書のみことば】 列王記第二 4章 38-41節

- 38 エリシャがギルガルに帰って来たとき、この地にききんがあった。預言者のともがらが彼の前にすわっていたので、彼は若い者に命じた。「大きなかまを火にかけ、預言者のともがらのために、煮物を作りなさい。」
- 39 彼らのひとりが食用の草を摘みに野に出て行くと、野生のつる草を見つけたので、そのつるから野生のうりを前掛けにいっぱい取って、帰って来た。そして、彼は煮物のかまの中にそれを切り込んだ。彼らはそれが何であるか知らなかったからである。
- 40 彼らはみなに食べさせようとして、これをよそった。みながその煮物を口にすると、叫んで言った。「神の人よ。かまの中に毒が入っています。」彼らは食べる事ができなかった。
- 41 エリシャは言った。「では、麦粉を持って来なさい。」彼はそれをかまに投げ入れて言った。「これをよそって、この人たちに食べさせなさい。」その時にはもう、かまの中には悪い物はなくなっていた。